

東海道さんさくウォーク・レポート

～ 亀山宿～関宿コース ～

旧東海道に刻まれた歴史や文化を再発見する「東海道さんさくウォーク」は、中部建設協会が発行してきた「東海道さんさくマップ」を利用して、旧東海道各地を徒歩ウォーキングで体感するとともに、道中にある一里塚、陣屋などの旧跡、当時の人々の暮らしぶりなどをガイドの案内を通じて学習する企画です。

当日は予報どおりの曇空でしたが、歩くにはちょうどよい気候のもとJR亀山駅を出発し、「亀山宿」を経て「関宿」へ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている「関宿」では、地元のボランティアガイドの方々による説明を受け、参加者からは改めて「関宿」の歴史的経緯等勉強になったと好評な約9Kmのウォークでした。

今後、他の県のコースにも参加したいとの声もありました。

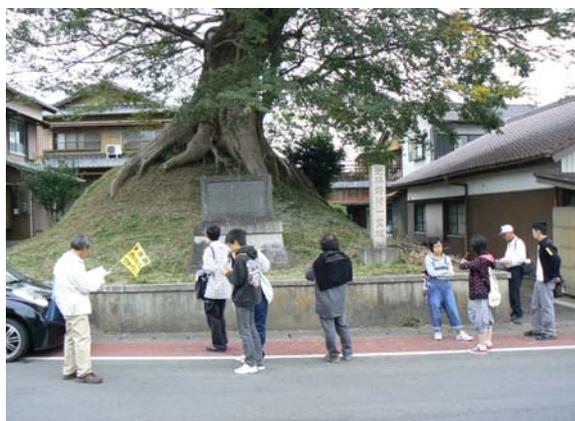
◎ 実施日 平成21年10月24日(土)

◎ 参加者 14名

◎ 歩いたところ

JR亀山駅 → 亀山城多門櫓 → 亀山歴史博物館 → 野村一里塚 → 太岡寺囃
→ 関宿(東追分) ～ 関宿さんさく(ボランティアガイド) → JR関駅(解散)

野村一里塚(亀山)



関宿(関の町並み)



担当 (社)中部建設協会 東海道さんさくウォーク係